

# 呼吸器外科

## 1) 研修スケジュール

〔病棟回診〕 (朝) 月～金 07:30～、(夕) 月・水・金 16:00～、土 09:00～

〔部長回診〕 月 09:00～

〔手術〕 火・木 08:45～

〔カンファレンス〕

術前カンファレンス: 月・水 08:00～ (翌日の手術症例のプレゼンテーション)

病棟カンファレンス: 月 13:30～ (または金 13:30～)

呼吸器外科カンファレンス: 火 18:00～ (翌週の入院・手術症例の検討)

呼吸器外科カンファレンス: 木 18:00～ (入院症例の検討)

内科・外科・放射線科合同カンファレンス (Cancer Board): 水 17:00～

内科・外科・放射線科・病理合同カンファレンス: 月 (隔週) 18:00～

\* 病棟回診の前や術前カンファレンス、呼吸器外科カンファレンスでは、担当症例のプレゼンテーションを行ってまいりますので、担当症例の状態などはしっかり把握するように努めてください。

## 2) 到達目標

研修医到達目標		研修前	研修終了時
1.	代表的な呼吸器外科疾患 (原発性肺癌、転移性肺腫瘍、気胸、縦隔腫瘍) の治療方針・手術適応が説明できる。		
2.	肺切除術後の周術期管理と頻度の高い術後合併症が説明できる。		
3.	胸腔鏡手術 (肺部分切除または気胸手術) の術者を経験する。		
4.	胸腔ドレーンを理解して、その管理ができる。		
5.	原発性肺癌に対する薬物療法について説明できる。		
6.	担当患者の病状を正しく把握して、プレゼンテーションができる。		
7.	メディカルスタッフと協調してチーム医療ができる。		

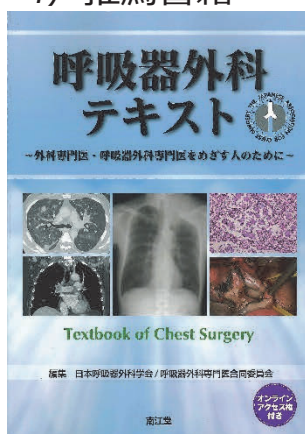
a=十分できる b=できる c=要努力 (3段階評価) / ?=評価不能

## 3) 経験できる疾患や手技

経験できる主な疾患	経験できる手技
<ul style="list-style-type: none"> <li>• 原発性肺癌 臨床病期 I～II期に対する根治手術 臨床病期 III期に対する集学的治療 術後補助化学療法 再発症例に対する薬物療法</li> <li>• 転移性肺腫瘍</li> <li>• 自然気胸</li> <li>• 膿胸</li> <li>• 胸腺上皮性腫瘍 (胸腺腫、胸腺癌)</li> <li>• 重症筋無力症</li> <li>• 悪性胸膜中皮腫</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 縫合・結紮などの基本的な外科手技</li> <li>• 開胸、閉胸</li> <li>• 胸腔鏡手術 (肺部分切除、気胸手術) の執刀</li> <li>• 胸腔ドレーンの挿入、管理、抜去</li> <li>• 癌性胸水貯留・難治性気胸・肺切除後の肺痿遷延に対する胸膜癒着</li> <li>• 気管支内視鏡</li> </ul>

# 呼吸器外科

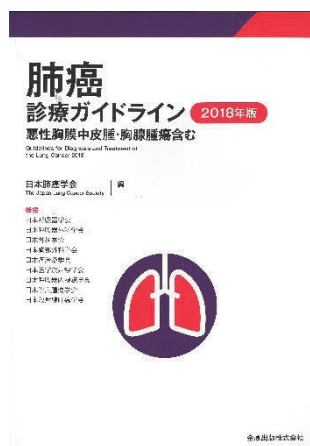
## 4) 推薦書籍



難易度 ★

### コメント

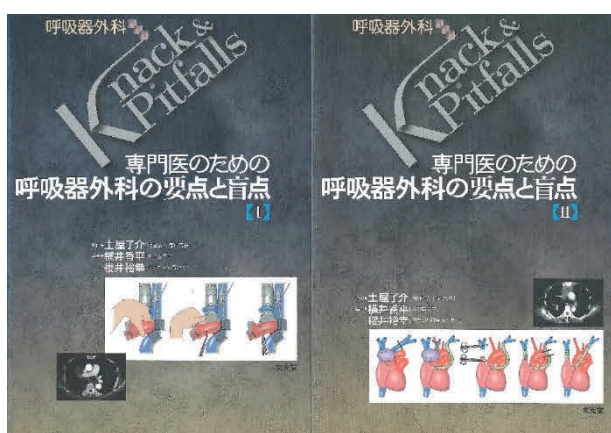
日本呼吸器外科学会  
が編集したテキスト。  
外科はもちろん、内科を  
目指す研修医の先生に  
もお勧めの一冊！



難易度 ★★

### コメント

肺癌治療のエビデンスが  
全て集約された一冊。  
少し難しいですが、標準  
治療・エビデンスを知りま  
しょう！



難易度 ★★★

### コメント

タイトル通り、呼吸器  
外科の“要点”と“盲点”を  
まとめた一冊。  
一つ上を目指したい  
先生に！

## 5) 事前アンケート

- 将来、外科に進みたいと思いますか？  
\*「外科専門研修プログラム」を希望する場合、外科専門医申請のための登録を行います。  
( ) 思う、( ) 思わない、( ) まだわからない
- 呼吸器外科での研修で希望するものを教えてください（複数可）。  
( ) できるだけ多くの手術に入りたい  
( ) 肺癌診療について幅広く学びたい  
( ) 化学療法のことを学びたい  
( ) 胸腔ドレーンの挿入手技や管理を学びたい  
( ) 縫合などの基本的な外科手技を数多く経験して、習得したい
- 学会参加・発表について教えてください。  
( ) チャンスがあれば学会発表したい  
( ) 学会があれば参加したい  
( ) 他診療科で学会参加・発表をしたことがある、またはその予定がある

- 自由記載欄（呼吸器外科での研修について要望などあれば自由に記載してください。  
また、休暇取得希望や学会参加予定などあれば教えてください。）

氏名 \_\_\_\_\_